

User's Guide

for Qio™ Professional Universal Media Reader & Writer

Qio対応、プロフェッショナル・ユニバーサル
メディアリーダー&ライター・ユーザーズガイド



Creativity Stored Here™

SONNET™
SIMPLY FAST™
www.sonnettech.com

Contents

1 概要および製品パッケージの内容.....	1
概要	
パッケージ内容—QIO-E34	
パッケージ内容—QIO-PCIE	
2 Qioエンクロージャの説明.....	2
3 ソフトウェア/ハードウェアインストール手順.....	3
ソフトウェアのダウンロード	
ソフトウェアのインストール手順	
Express Bus Extender PCIeインストール手順	
4 Qioの接続.....	4
Qioをノートブックコンピュータへ接続	
Qioをデスクトップコンピュータへ	
5 メモリーカードとアダプタカードの使用方法.....	5
カードの挿入と取り出し	
対応カード一覧	
SxSメディア、ExpressCard/34アダプタの挿入と取り出し	
P2メディア、CardBusアダプタの挿入と取り出し	
CF (CompactFlash) カードの挿入と取り出し	
Sonnet PCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタの使用	
SxS、P2メモリーカード書き込み禁止スイッチ	
6 eSATA経由で接続されたドライブのフォーマット.....	6
Mac OS Xドライブフォーマット—RAIDセット	
Mac OS Xでのドライブのフォーマット—個々のドライブとして使う場合 (RAIDではないドライブの場合)	
7 役立つ情報と既知の問題.....	8
役立つ情報	
既知の問題	
8 技術情報、諸注意、製品保証、サポート情報.....	9
技術情報	
安全上の注意	
FCC 準拠	
カスタマーサービスへのお問い合わせ	

第1章：概要と製品パッケージ内容

はじめに

Qio (キューアイオウ) は、ユニバーサルメディアリーダー&ライター、eSATAホストコントローラ、また、ExpressCard/34およびCardBusアダプタカードに対応の拡張用シャーシです。Qioには、Sonnet Express Bus Extender PCIe アダプタカード (デスクトップコンピュータ対応)、またはSonnet Express Bus Extender ExpressCard®/34アダプタ (ノートブックコンピュータ対応) が付属。いずれのアダプタカード製品も、単体製品として別売しています。

Qioでは、SxS™、P2、CompactFlash®メモリーカードスロットを各2基搭載、カードーカード、カードーコンピュータ、カードー接続されたドライブとの間でのデータ転送が可能、さらにカード2枚以上を同時に使用してデータを同時に転送することが可能です。また、Memory Stick™ MMC、SD、xD-Picture Card™メモリーカードの読み/書きが可能なSonnetマルチメディアメモリーカードリーダー&ライター ExpressCard/34アダプタが付属しており、いずれか一方のSxSスロットに挿入して使用できます。

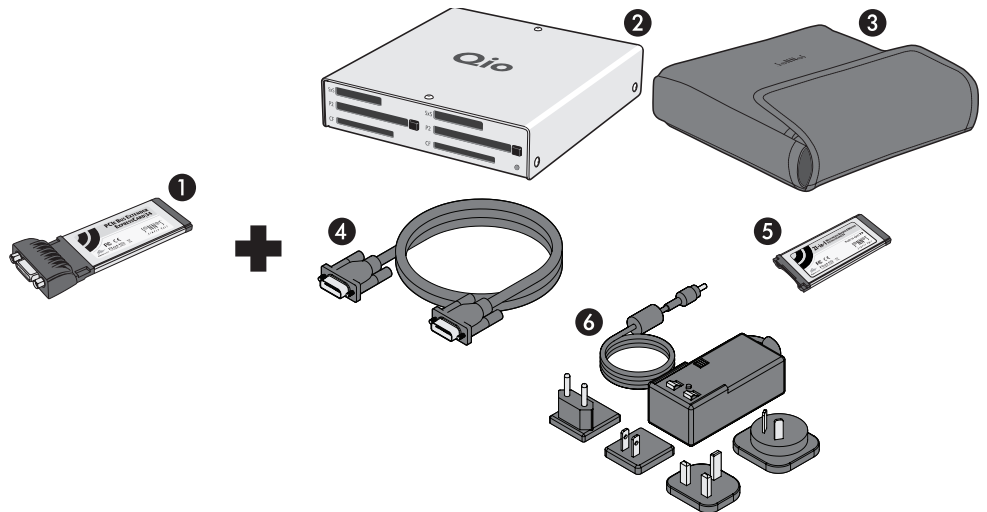
QioのeSATAコントローラはSonnet Tempo™ SATA E4Pホストコントローラをベースに設計されており、同じ性能とドライブを使用します。ポートマルチプライヤ対応によりQioはドライブを最大20台 (ドライブエンクロージャ4台接続時) サポートします。QioはeSATAインターフェース1基または2基搭載のエンクロージャ (Sonnet Fusion F2、Fusion D800P2等) と互換性があります。

QioのSxSスロットはExpressCard/34アダプタカードに対応、また、P2スロットはCardBusアダプタカードに対応。互換性のあるアダプタの種類として、eSATA、FireWire®、Gigabit Ethernet、SmartCardリーダー、TVチューナー、USB、WiFi®、WWANモデム他が含まれます。アダプタカードとメモリーカードは同時に使用できませんが、使用するコンピュータのPCI Express®バスの帯域幅が不十分ですとパフォーマンスが制限されることがあります。

効率的に手順を進めるため、ぜひ本ユーザガイドをお読みいただき、からQioの使用を開始してください。

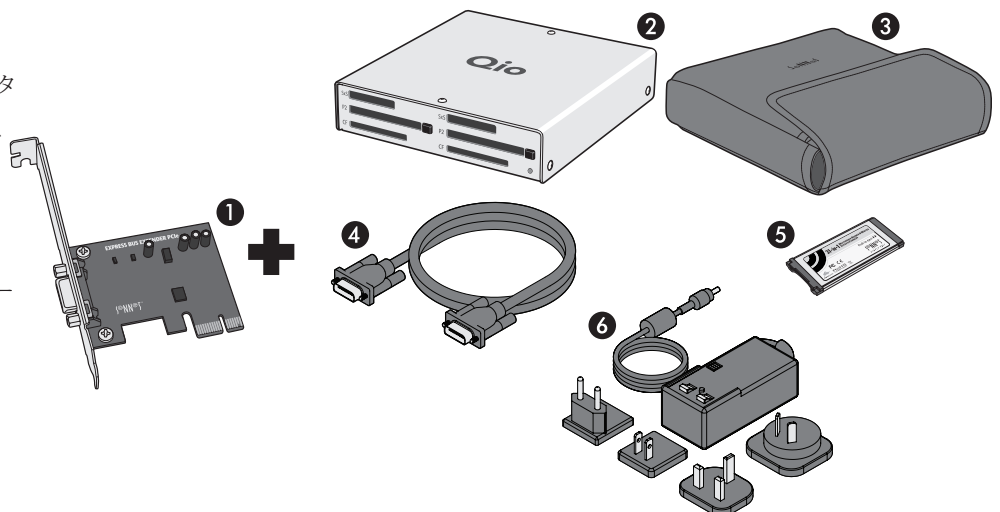
パッケージ内容—QIO-E34

- 1 - Sonnet PCIe Bus Extender ExpressCard/34 アダプタ
- 2 - Qioユニバーサルプロフェッショナルメディアリーダー/ライター (エンクロージャ)
- 3 - キャリングケース
- 4 - 1メートル長 PCIe x1 外付けインターフェースケーブル
- 5 - Sonnetマルチメディアメモリーカードリーダー&ライターExpressCard/34
- 6 - 12V電源と付属の3メートル長ケーブル
- 7 - ユーザガイド (本書)

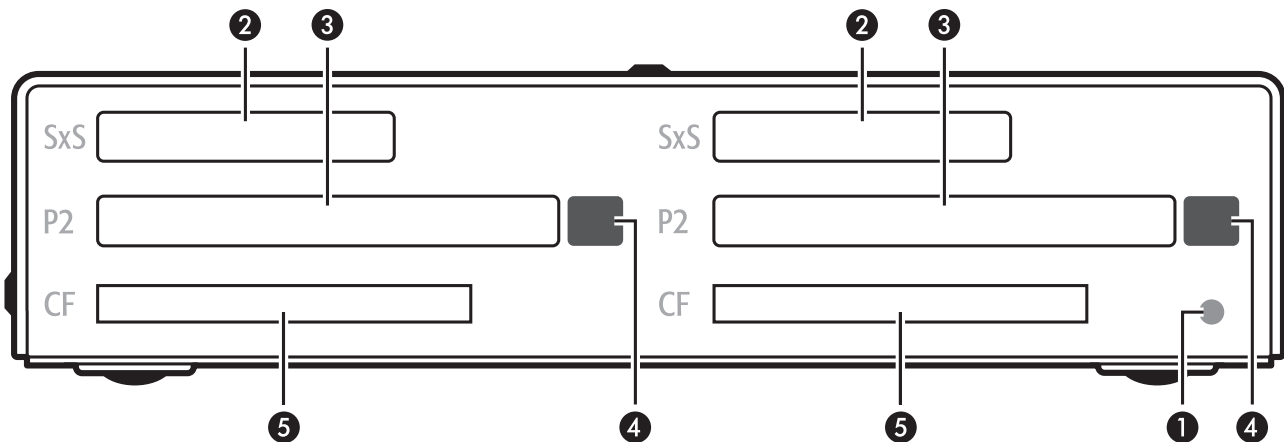


パッケージ内容—QIO-PCIE

- 1 - Sonnet Express Bus Extender PCIe アダプタカード
- 2 - Qioユニバーサルプロフェッショナルメディアリーダー/ライター (エンクロージャ)
- 3 - キャリングケース
- 4 - 1メートル長 PCIe x1 外付けインターフェースケーブル
- 5 - Sonnetマルチメディアメモリーカードリーダー&ライターExpressCard/34
- 6 - 12V電源と付属の3メートル長ケーブル
- 7 - ユーザガイド (本書)



第2章 : Qioエンクロージャの説明



1 - 電源インジケータLED

インジケータはQioの電源と接続されている場合点灯します。Qioは稼働するために電源供給が必要です。

2 - SxS メディアスロット

これらのスロットでは、SxSメモリーカード、ExpressCard/34アダプタカードのいずれも使用可能です。これらのスロットへ付属品のSonnetマルチメディアメモリーカードアダプタを挿入すると、Memory Stick、SDXC、SD、MMC、xD-Pictureメモリーカードの使用が可能になります。

3 - P2メディアスロット

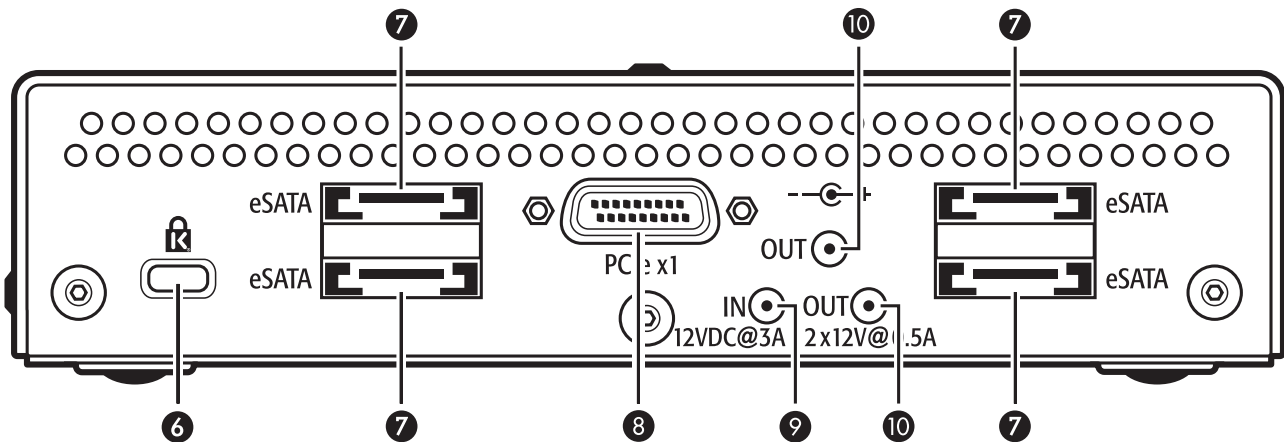
これらのスロットでは、P2メモリーカード、CardBusアダプタカードのいずれも使用可能です。

4 - P2メディアスロットの取り出し (イジェクト) ボタン

これらのボタンを押すとP2スロットからカードが取り出されます。

5 - CF (CompactFlash) カードスロット

これらのスロットではType I CFメモリーカードを使用可能です。QioはType II (Microdrive等、厚さが5mm規格) CFカードには対応していません。



6 - セキュリティスロット

このスロットはKensington®社ブランドおよび類似するセキュリティロック製品に対応しており、Qioエンクロージャを保護するとともに盗難を抑制します。

7 - eSATAポート

このポートはeSATAデータケーブルを接続します。各ポートは、個々のドライブまたはeSATAインターフェース エンクロージャに搭載の最大5台までのSATAハードディスクドライブ (またはSSD)、ポートマルチプライヤ、内蔵ハードウェアRAIDコントローラに対応します。

8 - PCIe x1コネクタ

QioエンクロージャとコンピュータのPCIeバス拡張カードの接続時、このコネクタを付属のインターフェースケーブルの一端と接続します。

9- 12VDC入力ソケット

付属のAC電源アダプタケーブルまたは別途用意したXLR電源アダプタケーブルのいずれかを接続し、Qioエンクロージャに電源を供給します。

10 - 12VDC 出力ソケット

このソケットから、接続したSonnet Fusion™ F2ドライブ2基RAID SATAストレージシステムに電源を供給します。電源の入力ケーブルをここへ接続しないよう注意してください。

第3章:ソフトウェア/ハードウェアインストール手順

ソフトウェアのダウンロード手順



警告 : 始めにQio対応ソフトウェアのインストールを行ってください。ソフトウェアのインストール前にQioをコンピュータへ接続しますと、コンピュータがクラッシュします。

Qioエンクロージャを接続する前にドライバのインストーラを実行する必要があります。このドライバをインストールすると、QioとSATAコントローラのサポートに加え、CompactFlash、P2、SxS、メモリーカードがサポートされます。

1. インターネットへログオンします。
2. <http://www.sonnettech.com/support/kb/kb.php>へアクセスし、Storage Solutions (ストレージソリューション) リンク、続いてQio リンクをクリックします
3. Driver (ドライバ) リンクのところをクリックして「Qio System Installer」リンクをクリックします。「Download Now」ボタンをクリックし、ファイルをダウンロードします。
4. ダウンロードした「DSKCD-QIO-xxx.dmg」ファイルをダブルクリックし、「Qio System x.x.x Installer」ウィンドウが開きます。

ソフトウェアインストール手順

Qioエンクロージャを接続する前にドライバのインストーラを実行する必要があります。このドライバをインストールすると、QioとSATAコントローラのサポートに加えて、CompactFlash、P2、SxS、メモリーカードがサポートされます。

1. 「QIO System x.x.x Installer」ウィンドウ内にある「Qio System Installer x.x.x.pkg」ファイルをダブルクリックしインストーラを起動します。「Welcome to the Qio System Installer (ようこそQio システムインストーラへ)」というウィンドウで「続ける (Continue)」をクリックします。
2. 「大切な情報」ウィンドウでは「続ける」をクリックしてください。
3. 「使用許諾契約」ウィンドウではライセンスについて読み、「続ける」、続いて「同意する」をクリックしてください。
4. 「標準インストール」ウィンドウでは、インストール先を初期設定の保存先にする、または新たに保存先を指定してください。標準インストールの場合は「インストール」、インストールするパッケージを個別に指定する場合は「カスタマイズ」をクリックしてインストール項目を指定した後「インストール」をクリックします。
5. パスワードの入力画面ではパスワードを入力して「OK」をクリックします。
6. ドライバがインストールされる間、進行状態を表すバーが表示されます。「インストールは正しく完了しました (Installation Completed Successfully)」の表示になったら「再起動」をクリックし、システム再起動後、Qioはシステムで機能する状態となります。

Express Bus Extender PCIeインストール手順

QIO-PCIeをご購入の場合、まずソフトウェアのインストールを行い、その後PCIeアダプタカードをコンピュータへ装着してください。



参考情報 : 新しくハードウェアおよびソフトウェアをインストールする際には、事前にお使いのハードドライブの重要なデータやファイルのバックアップを取っておくことをお勧めします。コンピュータ製品を取り扱う際には、部品が静電気により破損しないよう細心の注意を払ってください。

コンピュータ本体を開く際や製品パッケージからパーツを取り出す際には必ずポートアクセスカバーなど、コンピュータの金属部分に触れて静電気を放電するようにしてください。また、カーペットなど静電気の発生しやすい場所での作業は避けてください。カードを扱う際には、必ず角の部分を持つようにし、コネクタ部分やピンには直接触れないようご注意ください。また、ロジックボードやロジックボードの部品に触れないようご注意ください。

1. コンピュータの電源を落とします。筐体を開き、拡張カード (PCI Expressスロット) の位置を確認してください。詳細は使用するコンピュータのユーザマニュアルを参照してください。
2. 使用するPCI Expressスロットを定めそのアクセスカバーを取り外します。
 - Mac Pro (Early 2009)、pre-2008 (2008年以前の機種)の Mac Proの場合は、どの空きスロットへも装着可能です。Mac Pro (Early 2008)の場合は、スロット3、4のいずれかへ装着する必要があります。
3. Sonnetカードをパッケージから取り出し、スロットへ装着します。**カードがしっかりと装着されていることを確認します。**
4. コンピュータの筐体を元通り閉じます。
5. Mac Pro (Mid 2010) Mac Pro (Early 2009) Mac Pro (Early 2008)へインストールした場合は、次ページ「Qioの接続」へ進んでください。

pre-2008 (2008年以前の機種)へカードをインストールした場合、Mac Proで起動するMac OS Xのバージョンによっては「拡張スロットユーティリティ」が開きます。自動的に開かない場合は、手動で起動してください (拡張スロットユーティリティは /システム/ライブラリ/CoreServicesフォルダ内にあります)。適切な設定内容を選び (このSonnetカード製品はx1カードです)、初期値の設定で良い場合は「完了(Quit)」を、設定内容を変更した場合は「保存と再起動」をクリックします。コンピュータをシステム終了します。次ページ「Qioの接続」へ進んでください。

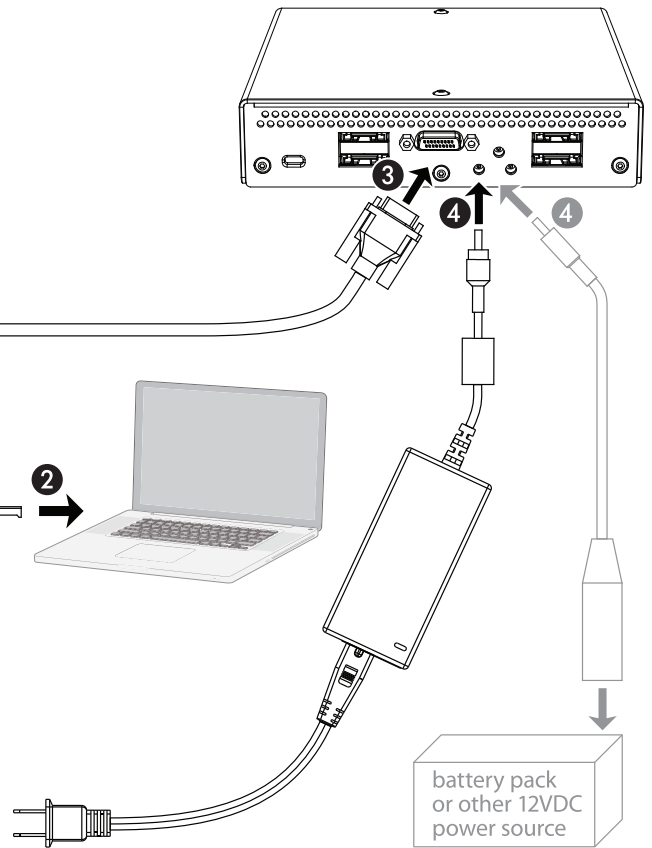
第4章 : Qioの接続

Qioをノートブックコンピュータと接続する

コンピュータの電源を入れる前に、PCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタとQioエンクロージャとをあらかじめ接続するという手順が大切です。

ソフトウェアインストール後、次の手順通り進めてください。

1. PCIe x1 外付けインターフェースケーブルとPCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタを接続します。
2. PCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタをコンピュータのExpressCardスロットへ装着します。
3. ケーブルのもう一方の端をQioエンクロージャに接続する。
4. (バッテリーまたは元電源に接続された) AC電源アダプタまたは別途XLR電源ケーブルを接続します。

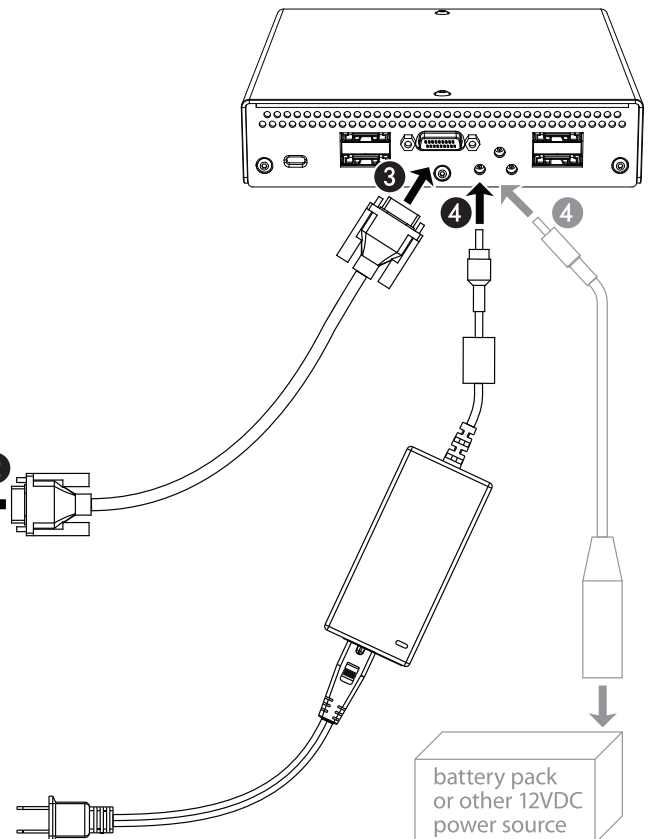


参考情報 : ドライバのインストールとアダプタの装着を行い、Qioエンクロージャと接続した後に、初めてコンピュータの電源をハイレブしますが、この起動時(デスクトップが表示され、OSが使用可能な状態になるまでの間に、ブルースクリーン状態にて一時停止した状態で、長時間(約4分間)の待ち時間が発生します。この後、デスクトップが表示されOSが使用可能な状態になります。この現象はアダプタカードをインストール後の最初の起動時のみに起こります。これ以降の起動時にこの一時停止の現象は発生しません。

Qioをデスクトップコンピュータと接続する

コンピュータの電源を入れる前に、Qioとの接続と、電源を接続する手順の順番が重要です。ソフトウェアインストール後、次の手順通り進めてください。

1. Bus Extender PCIeアダプタカードをコンピュータへインストールします。
2. PCIe x1 外付けインターフェースケーブルをコンピュータにインストールしたBus Extender PCIeアダプタカードと接続します。
3. インターフェースケーブルのもう一方の端をQioエンクロージャと接続します。
4. (バッテリーまたは元電源に接続された) AC電源アダプタまたはオプションのXLR電源ケーブルをQioに接続します。



参考情報 : ドライバのインストールとアダプタの装着を行い、Qioエンクロージャと接続した後に、初めてコンピュータの電源を入れますが、この起動時(デスクトップが表示され、OSが使用可能な状態になるまでの間に、ブルースクリーン状態にて一時停止した状態で、長時間(約4分間)の待ち時間が発生します。この後、デスクトップが表示されOSが使用可能な状態になります。この現象はアダプタカードをインストール後の最初の起動時のみに起こります。これ以降の起動時にこの一時停止の現象は発生しません。

第5章：メモリーカードとアダプタカードの使用

全ての種類のカードに共通する事項

- カードはスロットに対し真っ直ぐ、Qioエンクロージャの上側のカバーに対して平行に挿入してください。
- カードやQioエンクロージャを破損する恐れがありますので、カードをスロットへ無理に挿入しないでください。
- メモリーカードを取り外す際、マウントされたボリュームをDockのEject（取り出し）アイコンへドラッグ、またはFinderウィンドウからイジェクト（またはアンマウント）をクリック、のいずれかを確実に行ってからカードを取り外してください。この手順が守られない場合、メモリーカード上のデータが破損することがあります。

SxSメディア、ExpressCard/34アダプタの挿入と取り出し

- ケーブルとExpressCardアダプタを接続して使用する際、必ず先にケーブルをアダプタカードと接続し、その後アダプタカードをQioエンクロージャのスロットへ装着してください。
- カードを挿入する際は、カチッと音がする所までスロット内へ押し入れてください。
- カードを取り外す際は、再びカチッと音がする所までカードを押し入れると、カードが排出されます。
- カードを取り出す際、始めにカードを中へ押さずに引き抜くことはしないでください。次回カードをスロットへ挿入する際、すぐに排出されてしまうなど、問題が起こるおそれがあります。

P2メディア、CardBusアダプタの挿入と取り出し

- カード挿入時には、スロット内でカードが止まる所まで押し入れてください。すると、スロットの隣にあるイジェクト（取り出し）ボタンが突き出した状態となります。
- カードを取り出す場合はカードスロットの隣のイジェクトボタンを押してください。

CF (CompactFlash)カードの挿入と取り出し

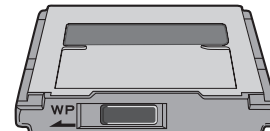
- カードを挿入時、カードが止まる所までスロット内へ押し入れます。
- カードを取り出すには、スロットから真っ直ぐカードを引き出します。

Sonnet PCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタの使用

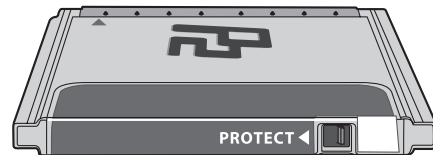
- PCIe x1外付けインターフェースケーブルをPCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタに接続した後、そのアダプタカードをコンピュータのExpressCardスロットへ接続してください。
- コンピュータの電源がオフになっている場合を除き、PCIe Bus Extender ExpressCard/34アダプタをコンピュータから取り外さないでください。

SxS、P2メモリーカード書き込み禁止スイッチ

SxS とP2メモリーカードには書き込み禁止スイッチが装備されています。「WP」または「PROTECT」位置に設定されている時、データの保存、編集および削除機能は使用できません。Qioの中へ挿入されている状態では、SxS、P2カードのスイッチ位置の変更を行わないでください。スイッチの位置を変更する必要がある場合は、前述のカード取り出しの手順に従ってスロットからカードを取り出し、カードのスイッチの位置を変更し、その後再びスロット内へカードを挿入し直してください。



書き込み禁止スイッチの切り替えは
Qioへカードを挿入する前のみ行ってください



第6章 : eSATA経由で接続されたドライブのフォーマット

Mac OS Xでのドライブのフォーマット—RAIDセットを構築する場合

この項では、Mac OS X Version 10.5において、ディスクユーティリティを使用しQioエンクロージャのeSATAポートへ接続された複数ハードドライブ(またはボリューム)のフォーマット(初期化)の方法を説明します。Mac OS X Version 10.6での手順はほぼ同じです。SoftRAID 3.1以降を使用してドライブをフォーマットすることも可能ですが、この場合は該当の製品のインストールマニュアルを参照してください。



参考情報：構築した内容によっては、オペレーティングシステムにおいてSonnet Fusion D400QR5等、ハードウェアRAIDコントローラ内蔵ドライブエンクロージャのドライブが分割して表示されないことがあります。具体例として、RAID 0またはRAID 5コンフィギュレーションの時、「drive」という1つの単体がディスクユーティリティ上に表示されます。このケースの場合は、このページは飛ばして次ページ「Mac OS Xでのドライブフォーマット—個々のドライブとして扱う場合」にて、ドライブのフォーマット手順をお読みください。

1. コンピュータの電源を入れます。起動途中のスクリーンに、読み取れないディスクがあるという内容のメッセージウィンドウが表示されます。「初期化…」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。ディスクユーティリティの起動後、残りのメッセージウィンドウの「初期化」ボタンをクリックしてください。
2. ディスクユーティリティが起動していない場合は起動してください(図1)。フォーマット済みかどうかに関わらず、接続された全てのドライブがウィンドウに表示されます。
3. RAIDセットに組み込んで使用するドライブのうちの一つを選び、そのドライブのアイコンもしくはドライブ名をクリックして選択してください。ドライブの容量や接続のタイプ、接続IDはウィンドウ下部に表示されます。



参考情報：この項の残りの手順では、RAID 0(ストライピング)作成の方法について説明します。RAID 1(ミラーリング)セットまたはRAID 10(ストライピング/ミラーリング)セットの作成手順については、本書に記載されていませんが、RAID 0の作成方法と類似しています。詳細はディスクユーティリティのヘルプを参照してください。

Qioエンクロージャに接続された全てのハードドライブのeSATAポートはディスクユーティリティによって内蔵接続であるとみなされます。

4. 「ディスクユーティリティ」ウィンドウの「RAID」タブをクリックし、ストライピングRAIDに組み込んで使用するドライブ全てを選択し、ディスクフィールドにドラッグします(図2)。RAIDに組み込まないドライブを誤ってドラッグしないよう万全の注意を払ってください。
5. プルダウンメニューからボリュームフォーマットとRAIDのタイプ(ストライピングRAIDセット)を選択し、「RAIDセット名」の欄にRAIDボリューム名を入力してください(図2)。「作成」ボタンをクリックします。
6. 「RAIDの作成」というウィンドウが表示されたら、「作成」ボタンをクリックします。選択した全てのドライブがフォーマットされRAIDボリュームが作成されます(図3)。「ディスクユーティリティ」を終了してください。これでドライブが使用できるようになり、インストールは完了です。

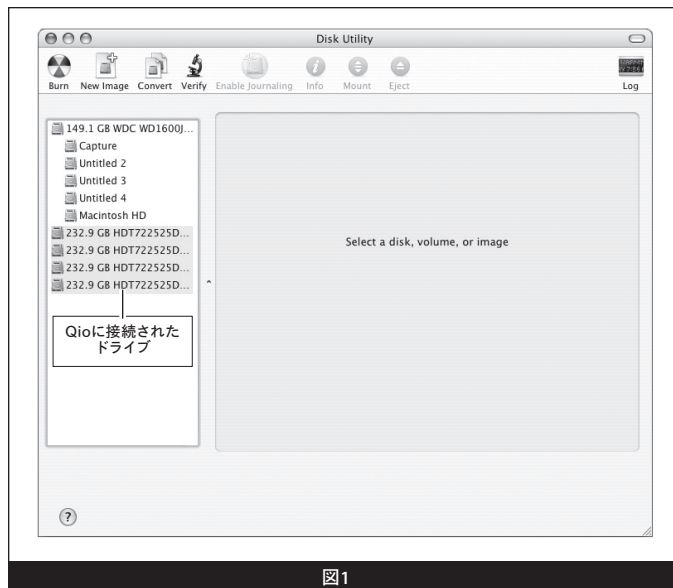


図1

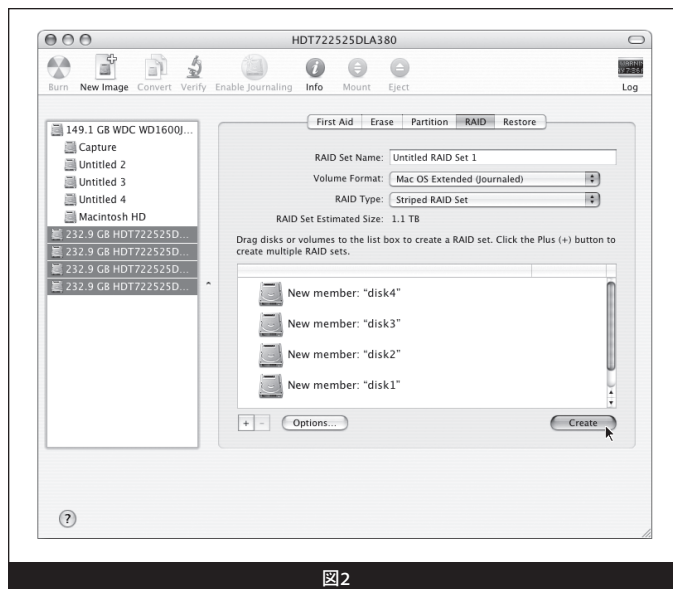


図2

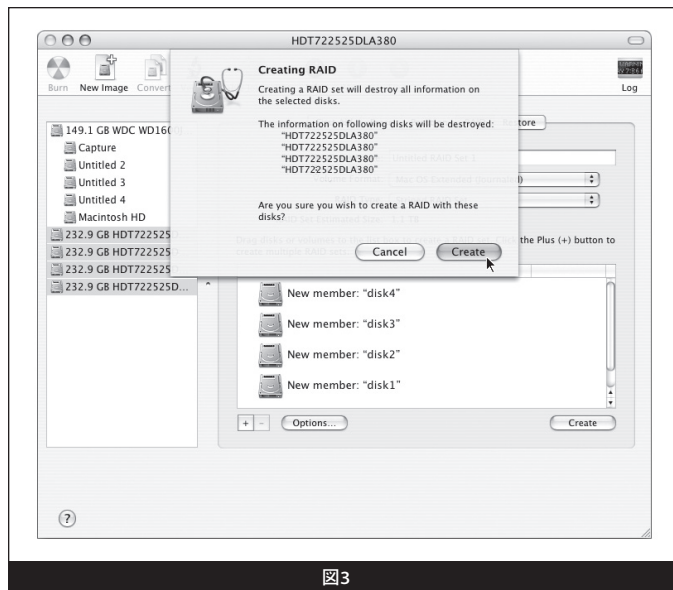


図3

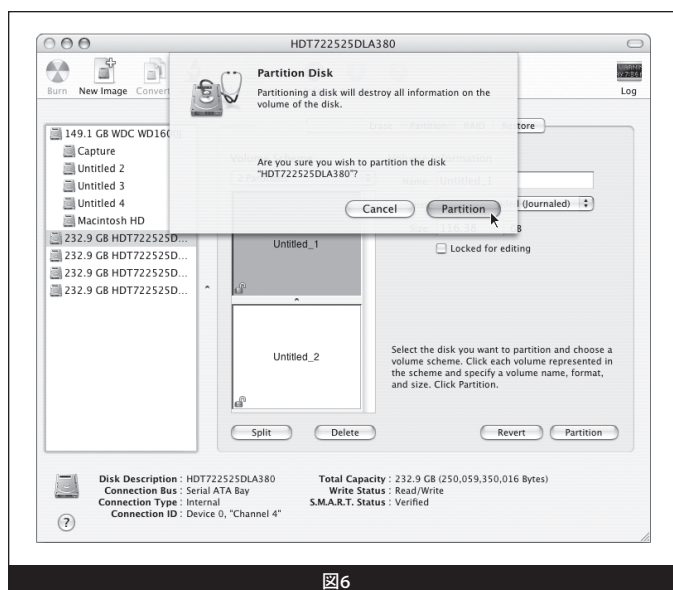
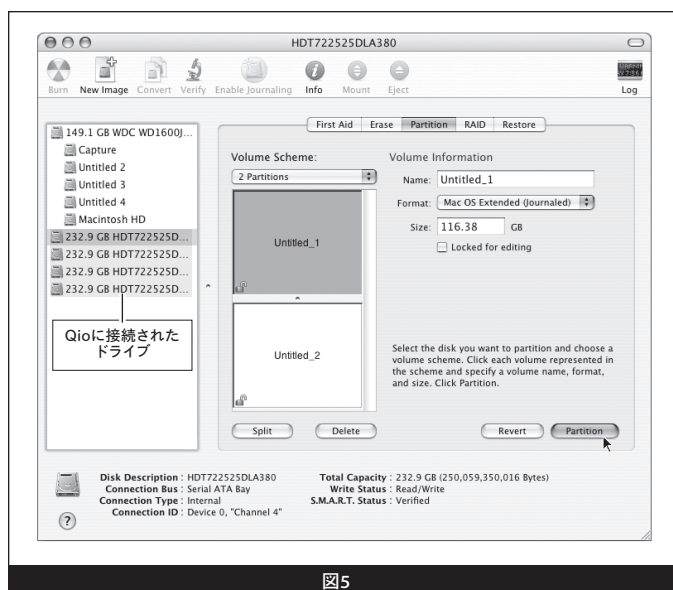
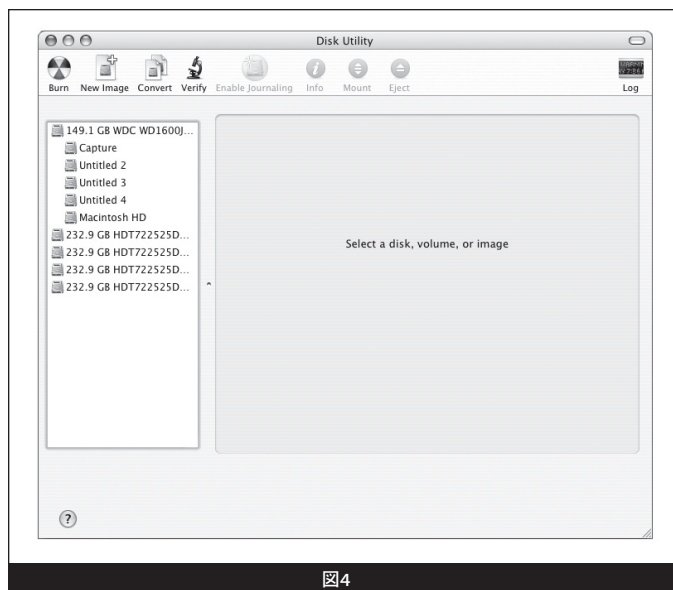
第6章 : eSATA経由で接続されたドライブのフォーマット

Mac OS Xでのドライブのフォーマット—個々のドライブとして使う場合 (RAIDセットとして構築しない場合)

この項ではMac OS X Version 10.5において「ディスクユーティリティ」を使いQioエンクロージャのeSATAポートに接続の各ハードドライブをフォーマット (初期化) する手順について説明します。Mac OS X Version 10.6での手順はほぼ同じです。Mac OSでフォーマットしたRAIDセットを構築する場合は、前ページの「Mac OS Xでのドライブのフォーマット—RAIDセットを構築する場合」に戻ってください。

1. コンピュータを起動します。起動途中のスクリーンに、読み取れないディスクがあるという内容のメッセージウィンドウが表示されます。「初期化...」をクリックするとディスクユーティリティが起動します。ディスクユーティリティの起動後、残りのメッセージウィンドウの「初期化」ボタンをそれぞれクリックしてください。
2. ディスクユーティリティが起動していない場合は起動してください (図4)。フォーマット済みかどうかに関わらず接続されている全てのドライブがウィンドウに表示されます。
3. フォーマットしたいドライブアイコンもしくはドライブ名をクリックして選択してください (図5)。ドライブの容量や接続のタイプ、接続IDはウィンドウ下部に表示されます。
4. 「パーティション」ボタンをクリックします (図5)。「ボリュームの方式:」の下にあるプルダウンメニューをクリックし、分割するパーティションの数を選択してください。用途に応じてそれぞれのドライブをパーティション分割して複数の「仮想」ドライブを作成することも出来ます。
5. パーティションをクリックしてハイライトし、ボリューム情報の「名前」のフィールドにそのパーティション名を入力します (図5)。同様に各パーティションに名前を付けてください。フォーマットが完了後、各パーティションはドライブとして「Finder」上に表示されます*。
6. 「パーティションを作成」ボタンをクリックします (図5)。
7. 「ディスクにパーティションを作成します」というウィンドウが表示されたら「パーティション」ボタンをクリックします (図6)。必要に応じて、Qioに接続するその他のドライブについて手順3から6を繰り返してください。パーティション分割とフォーマットが完了したら「ディスクユーティリティ」を終了してください。これでドライブを使うようになります。

* Finder環境設定でデスクトップにハードディスクを表示しないように設定している場合は、新しいドライブのフォーマット後にデスクトップ上には表示されません。



第7章：役立つ情報と既知の問題

役立つ情報

ホットプラグ対応カード製品

Qioエンクロージャからホットスワップ、ホットスワップ機能を使ってメモリーカードを装着、取り外しが行えますが、適切な手順でボリュームをイジェクト（解除）しない場合は、カード上のデータの損失やコンピュータの予期せぬ動作を引き起こす原因となります。コンピュータがスリープ中にQioエンクロージャへカード製品を挿入／装着しないでください。

Qioエンクロージャのホットプラグ機能

Qioエンクロージャのホットプラグ機能は未対応です。QioアダプタカードとQioを接続し（ノートブックの場合は、その後Qioアダプタをコンピュータへ装着し）、次にQioエンクロージャに電源を入れ、最後にコンピュータの電源を入れる必要があります。

FinderメニューからのPower Off Cardの選択について

Finderメニューから「Power Off Card」を選択しないでください。

Qioに接続されたドライブはSCSI Devicesと認識されます

QioエンクロージャのeSATAポートに接続されたドライブは、実際のインターフェースの種類に依らず、ディスクユーティリティ内においてSCSIドライブとして認識されます。この表記はドライブ性能上、一般的です。

メモリーカードのフォーマット

最大限の互換性能を得るには、ご使用のカメラ製品内で、メモリーカードのフォーマットを行います。稀にQioにてフォーマットされたカードが認識されず、カメラに読み込まれる際に再フォーマットが必要となる場合があります。

デバイスドライバ

アダプタカードの使用時、フル性能で機能させるために、追加ドライバが必要となる場合があります。ソフトウェアはデバイスに付属、もしくは、製造元メーカーのウェブサイトにてダウンロードで利用可能です。必要なソフトウェア情報については該当の周辺機器のユーザーマニュアルを確認してください。

アダプタカードへ接続されたデバイスへの電源

Qioエンクロージャに接続されたアダプタカードから直接電源供給を受ける周辺機器が殆どですが、中にはQioが供給する以上の電源が必要なデバイス機器においては、外部電源が必要となる場合があります。必要に応じて外付けで電源供給を行ってください。

SDXCカードのサポート必要条件

Qioに付属されているメモリーカードアダプタは、MAC OS X V10.6.4以降がインストールされたコンピュータに対し、SDXCカードへのサポートが可能になります。サポートファイルは以下のURLアドレスにて利用可能です。

sonnettech.com/support/kb/kb.php?cat=311#position_content

「Driver」リンクをクリックし、Mac OS Xファイルの所の「Download Now」ボタンをクリックしてください。

既知の問題

Mac OS X Snow Leopard (Version 10.6) 64-Bit Kernel に未対応です

Qioシステムインストーラによってインストールされるサードパーティ製ドライバは64-bit版がないため、Qioは32-bit kernelのみの対応となります。

Qioエンクロージャへホットプラグで接続時、ExpressCardアダプタが正しく認識されないことがあります

FireWire、コンボFireWire/USBカードはコンピュータが起動している時に装着された場合は、機能しません。起動時にQioエンクロージャに装着（挿入）されたカード製品は、問題なく動作します。

スリープ状態からの解除時、起動に時間がかかることがあります

ストレージデバイスがQioエンクロージャのアダプターカード内に挿入されている時、コンピュータがスリープ状態の解除（起動）するのに、まれに数分かかることがあります。Sonnetは、今後のソフトウェアのアップデートでこの問題が解決されるよう努めています。

P2メモリーカードはスリープ機能に未対応です

P2メモリーカードがQioエンクロージャに装着されておりメモリーカードのボリュームがマウントされている状態でコンピュータをスリープモードにした場合、スリープを解除した際に、ボリュームがアンマウントされ、「Device Removal Error（ボリューム解除のエラー）」の警告が表示されます。これは、Panasonic P2カードのMac OSドライバにおける問題です。SonnetはPanasonic社とこの問題の解決に取り組んでいます。

Qioは現時点でWindows® 対応ではありません

Sonnetは、今後のファームウェアアップデートでWindows 対応が可能になります。詳細はSonnetのウェブサイト www.sonnettech.com/support において、ファームウェアアップデートおよびWindowsドライバがあるか確認してください。

ソフトウェアインストール後の最初の起動時に時間がかかります

ドライバをインストールし、アダプタを装着して、Qioエンクロージャへ接続した後に、初めてコンピュータの電源を入れますが、この起動時（デスクトップが表示され、OSが使用可能な状態になるまでの間）に、ブルースクリーンの画面が止まった状態で非常に長時間（4～6分程度）の待ち時間が発生することがあります。この後、デスクトップが表示されOSが使用可能な状態になります。この現象はアダプタカードをインストール後の最初の起動時のみに起こります。これ以降の起動時において、この一時停止の現象は発生しません。

第8章：技術情報、安全上の注意、FCC準拠、製品保証とサポート情報

技術情報

外付けコネクタ (Qioエンクロージャ)	2 x CompactFlash 2 x アダプタカード(P2) 2 x ExpressCard/34 (SxS) 4 x eSATA 外付けPCIe x1 - 18 電源3基、1 x 12VDC@3A (最大 20VDC、rev. d以降)
外付けコネクタ (アダプタカード)	外付けPCIe x1 - 18
データ転送スピード	集合値で最大200 MB/秒
バスインターフェース	PCI Express x1
CompactFlashスロット 対応メディア	Type I CompactFlash
CardBusスロット 対応メディア	P2, P2 E-series
ExpressCard/34スロット 対応メディア	SxS; SxS Pro; 付属アダプタとの併 用でSD、SDHC、SDXC、 Memory Stick、MMC、xD- Picture Card
対応ドライブ数	最大20台*
対応ドライブの種類	シリアルATA I & II
ファームウェア	Flash-ROMにより最新のファーム ウェアのバージョンへアップグレー ド可能
起動ディスクのブート	未対応
寸法(Qioエンクロージャ)	WxDxH:14.9 x 15.7 x 3 cm
重量(Qioエンクロージャ)	0.5 kg
RoHS準拠	準拠しています

* 最大20台のサポートにはFISベースのポートマルチプライヤ採用のドライブエンクロージャ(ソネットのFusion D500P等)またはハードウェア RAIDコントローラ (ソネットのFusion D400QR5、R400QR5等)の使用が前提です。

安全上の注意事項

作業を開始する前に必ずこの項をよくお読みください。この注意事項では、身体の安全を守り、本デバイスの損傷の可能性を最低限に抑えられるよう、製品の正しく安全な使用方法を説明しています。

警告

取り扱いを誤ると、感電やショート、火災、その他発生する可能性のある危険により死亡または重傷を負うおそれがありますので、常に以下の基本的な注意事項を守ってお使いください。以下の注意事項が挙げられますが、これに限定されるものではありません。

- ユーザが扱える部品の交換以外は、決してエンクロージャの分解や改造を試みないでください。正常に動作していないように思われる場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。
- エンクロージャやアダプタを落下させたり乱暴に扱うと故障の原因になりますので、取り扱いの際には充分ご注意ください。
- エンクロージャ内部に指や異物を差し込まないでください。特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。
- 本デバイスを雨にさらしたり、水の近くや隙間にこぼれる恐れのある液体が入っている容器の近くで使用したり、湿気が高いまたは濡れた状態で使用しないでください。
- 異臭や異音、煙などが本デバイスから生じた場合や誤ってデバイスを濡らしてしまった場合は、直ちに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 必ずこのマニュアルに記載の手順に従ってください。ユーザガイドに記載されていない情報が必要な場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。

FCC 準拠

Express Bus Extender PCIe、PCIe Bus Extender ExpressCard/34、Qioは、FCC規制パート15に準拠しています。この機器は次の要件2点を満たした上で稼働します。この機器は有害な電波干渉を引き起こさないこと、且つ、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れること。

製品保証とカスタマーサービスへのお問い合わせ

ソネットテクノロジー社は本製品の最初の購入日より2年間、製品上、材質上の欠陥が無いことを保証とします。製品保証に関する全ての情報は、www.sonnettech.com/support/warranty.html をご覧ください。

本製品に関するテクニカルサポートについては、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。お問い合わせいただく前に、Sonnetのウェブサイト (www.sonnettech.com/jp) から最新のアップデート、オンラインでサポートファイルがあるか確認し、このユーザガイドをもう一度よくお読みください。

